

デイサービス ひろがりサロン

第 1 1 号

発行日 : 2012 年 2 月 29 日
発行回数 : 年 2 回発行
発行者 : デイサービスひろがりサロン
責任者 : 藤平 洋子
連絡先 : 0 4 5 - 9 6 2 - 2 2 2 6
活動場所 : 横浜市鴨志田地域ケアプラザ
2 階多目的ホール
-----活動概要-----
活動日時 : 月曜日 10 時～15 時 30 分
料金 : 利用料 800 円
食事 500 円 (昼食・おやつ)
その他 : 介護保険とは関係なく利用できます

絆

田中真蔵

絆とは眼に見えないつながりの様なもの、辞典を見ますと人と人との絶つことの出来ない結び付き、親子の絆、恩愛の絆とありました。

日本人は優れた文化を継承しながら現在に至っております。郵便局からの年賀状に人の心が、年の初めに届く国とありました。切れていた絆、曖昧だった絆が復活する時でもあります。新しいドラマが戻ってきた瞬間、絆の见えない繋がりを感しました。

二〇一〇(平成二十二年十一月十九日、六十九年連れ添った最愛の妻を失いました。絆は途絶えたと感じましたがクラスメイトから便りを頂きました。一部の方からは年賀状を頂きました。中でも嬉しかったのはもう二度と逢う事は出来ないと思う

ていた恩人やご家族の事情が判明し、新たな消息など明らかに成った事でした。

新年を病床で過ごした、十日間、年賀状を繰り返し何回も読みました。一枚の年賀状にその人に纏わる思いに耽りました。

現在の社会は何か寂しい一面があります。五年連続年間三万を越す自殺者が存在します。生きる希望を失い身内に迷惑を掛けたくない簡単に命を絶っております。又その一面孤独死の増加も、家族に迷惑を掛けたくないとの理由で大切な命を粗末に扱われて居られます。日本はこれから高齢者社会が始まります、あの暖かい家族愛は何処にいったのでしょうか。もっと命を大切にしなければ成りません。花には水を

人には愛を

自然や動物にも愛を

絆を大きく育てよう。

(次号に続く)

2011 年度 2012 年度 活 動 予 定

2012 年 / 1 / 9, 23, 30
2 / 6, 13, 27
3 / 5, 12, 26
4 / 2, 9, 23
5 / 7, 14, 28
6 / 4, 11, 25

7 / 2, 9, 23, 30
8 / 6, 13, 27
9 / 3, 10, 24
10 / 1, 8, 22, 29
11 / 5, 12, 26
12 / 3, 10, 24

初めての ケアプラザ祭り

十二月十八日（日）に催されたケアプラザ祭りに「ひろがりサロン」として初めて参加しました。手作りの中華饅頭を売り大変好評を得ました。

一月ほど前にその話があつたとき、売るものは何にするかキッチンスタッフで話し合い、中華饅頭を作ることになりました。

前日の十七日は三時半からケアプラザのキッチンをお借りして、ひろがりのメンバー九人で肉饅と餡饅を作りました。「ちつともうまくできないよ」「これじやあ売り物にならないわ」「不器用だなあ」などとわいわい言いながら、餡を丸めたりお饅頭を丸めたりしました。夕方七時前に予定の数より多くの饅頭が出来上がり用意しておいた箱に詰め、事務所に預けて帰りました。

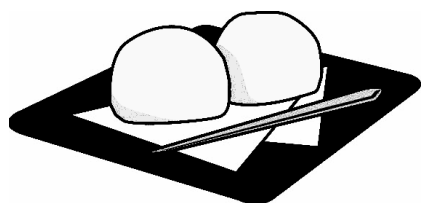
当日は九時に集合して売り場作りをしました。内海さんが書

いてくださった素晴らしいポスターを掲げ、準備万端で開店を待ちました。（売値は一個六十円にしました）

開店当初は売れなかったらどうしようとは不安になりましたが、おいしい香りに誘われたのか、徐々にお客さんが来てくださるようになりました。人気は肉饅でした。餡饅も順調に売れて一五〇個のお饅頭が十一時前にあつて、完売しました。「来年はもっと沢山作ろうね」と欲張ったことを言いながら片づけをしました。

みんなで作って、みんなで売って目一杯楽しんだケアプラザ祭りでした。

キッチンスタッフ一同



我が家の犬

白川 倫子

犬を飼っているといつても、世話は全て夫にまかせきりである。そのせいか夫が咳をすると、飛んできて様子を窺っている。試しに私が咳をしても知らん顔。当然ながら・・・

飼う話が持ち上がった時、自分に手が掛かるので無茶だと思いついて、夫も娘も二つ返事で賛成した。容姿は黒一色の小型で雌。因みに母親は黒バグ、父親はフレンチブルドッグでとても人なつっこい。ポロリと落ちそうな真ん丸な目、背尻に載ってクルンとした尻尾がとても可愛い。



裕規子 画

夫と交信する様は感心する。きちんとお座りして、その目を閉じたり開いたりして一生懸命コンタクトをとっている。パピーのことが話題になると垂れた耳をピクピク動かしてそばだっている。繊細なのでうっかりしたことは話せない。

私の介護に忙しい人の心を癒してくれるやさしい犬だ。全身黒だった犬も六歳となり顎の下に白い物が見え始めた。

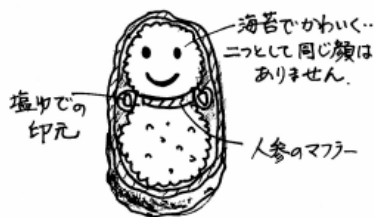
「ひろがり食堂」のクリスマスメニュー

2011.12.12

カラフルいなり



雪だるま いなり



この日のほかのメニューは...

ローストビーフ・マッシュポテト・海老マヨ・人参ゼリー・ケーキ・コーヒー・みかん

この日の献立の写真は次の所にあります。カラーでみてください。
http://www.geocities.jp/hirogari_salon/111212C/mn111212.htm

ホームページ は次のところにあります。

http://www.geocities.jp/hirogari_salon/

(「ひろがりサロン」で検索しても見つかります。)

ひろがり歌壇

梅田 ひさ子

毎日の出逢ひに心満ち足るも
眠れる夜半は心ざわめき
暖かき春のひざしも我が家には
おぐれて届く白雪の庭



さろんデいやされ

大野 伊知郎

今年四年目を迎え、こちらに初めて伺った時の事を思い出します。罹病し手術、抗癌治療六ヶ月を経て下半身の神経を損傷し、やせ衰えた妻をこれからどう力づけ介護しなければならぬのかと思ひ悩んでおりました。

介護認定は六十五歳以下なので対象外、結局障害認定のみになりました。障害者の高齢者においては送り迎えを含み、利用できるサービスが少なく大変困っておりました。その時、担当看護師の方と市の窓口の方から運良く当サロンの紹介を戴き今日に至っております。

当日皆様と暖かい一日を過ごさせていただき、なかなか会話の機会も無く落ち込んでいた妻の気持ちもほぐれ、それからほとんど休まず通わせていただいております。特にふるさと村への車椅子を押していただいての散歩は、日頃外に出ることも無かったので大変気分転換になったよう

す。又、お昼の食事、三時のお茶とケーキはとてもおいしく、帰宅してから良く話題にしております。

年間行事についても私共一緒に行ったことも無い東京タワー、横浜マリントワー、NHK放送センター、代々木公園と全て天気に恵まれた楽しい思い出になりました。また年一回のこどもの国への遠足はいつも自然の中に居る気持ちよさを感じさせます。本人一人参加の近くでの食事をのぞいて夫婦二人で参加させていただいておりますので、私共にとっては二倍の楽しみです。色々思い出しますときりがありませんが、ひろがりサロンの名前の通りアットホームでセンスの良い企画、雰囲気、おいしい食事を毎回堪能し喜んで帰って来る妻と会話も進みます。本人の体調も少しずつ安定してきており、これも皆様のお力添えと感謝しております。皆様の温かいお気持ちに感謝いたすとともに、今後もよろしくお願いいたします。

ひろがりサロン満一年

内海 和代

長く勤めた会社を三年前退職した私は、スポーツクラブや趣味の絵画を楽しむ毎日でした。がそのうちこれでいいのかとふと疑問に思い、何か社会のお役にたてれば…と思っております。

丁度その頃、香月さんからこのひろがりサロンのお誘いを受けたのです。今まで会社の往復だけでほとんど地域とは無縁の生活でしたから、ケアプラザやデイサービスの何だかも理解していませんでした。

一年前の始めの頃は今までとは全くの別世界。人の名前や覚えることが多く、緊張の連続で帰る頃はへとへと、翌日は寝ている始末でした。それでも徐々に人となりが分かり、おいしいランチやおしゃべり、いろいろな行事と一緒に楽しむ余裕ができました。

「あなたの笑顔がいいね!」と言われ、不慣れ故固くなりがちだった気持ちも和らぎます。正直何の知識も資格もなく、体力のない私ですが、亡母も最期の数年は人のお世話になりましたし、私自身入院を経験しています。そのお返しを兼ねてできる範囲で、できることを無理せず、相手の立場に立つ目線で、細く長くお手伝いしていきたいと思っています。

はじめにお役に立てればと申しましたが実は私の方が利用者さんやスタッフの方々に助けられ、楽しませて頂いていることに気付きました。誠に感謝、感謝です。

丸一年無事に過ぎました。これからどうぞよろしく願います。



年の初めに

藤平洋子

明けましておめでとうございます。今年もよろしく願います。

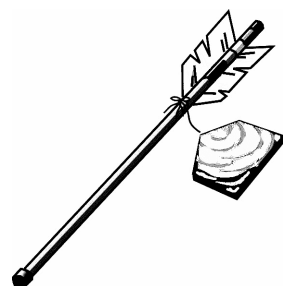
毎年、初詣は、鎌倉の鶴岡八幡宮と決めています。今年も報告することがあったので行ってきました。五〇年ぶり?に、おみくじを引きました。

霞たつ春の山べは遠けれど
吹きくる風に花の香ぞする

末吉

身の丈に合った良いくじで、今年一年頑張れそうです。

それにしても、鎌倉へは、毎年二日に箱根駅伝の実況中継を聞きながら行きます。近所のよしみで日体大を応援しているのですが、今年もふがない成績に、応援のかいなくがっかりしました。日体大も末吉ですね。



ひろがりサロンは

「あおばふれあい助成金」
「年末たすけあい配分金」
「青葉区善意銀行配分金」
を受給して活動をしています。

* 編集後記 *

* 昨年は色々な災害がありましたが今年は平年な年であればよいと思います。
(高山)